

幹線道路建設工事の基礎部の地盤改良に採用された深層混合処理工法

－ G I コラム 工法 －



◎施工目的

都市計画道路の一環として外環道側道と県道を結ぶ幹線道路（延長930mで起点と終点の高低差が約12m）の整備工事で、既存道路の上を通過する市道部分をボックスカルバートによりトンネルでつなぐ計画となりました。

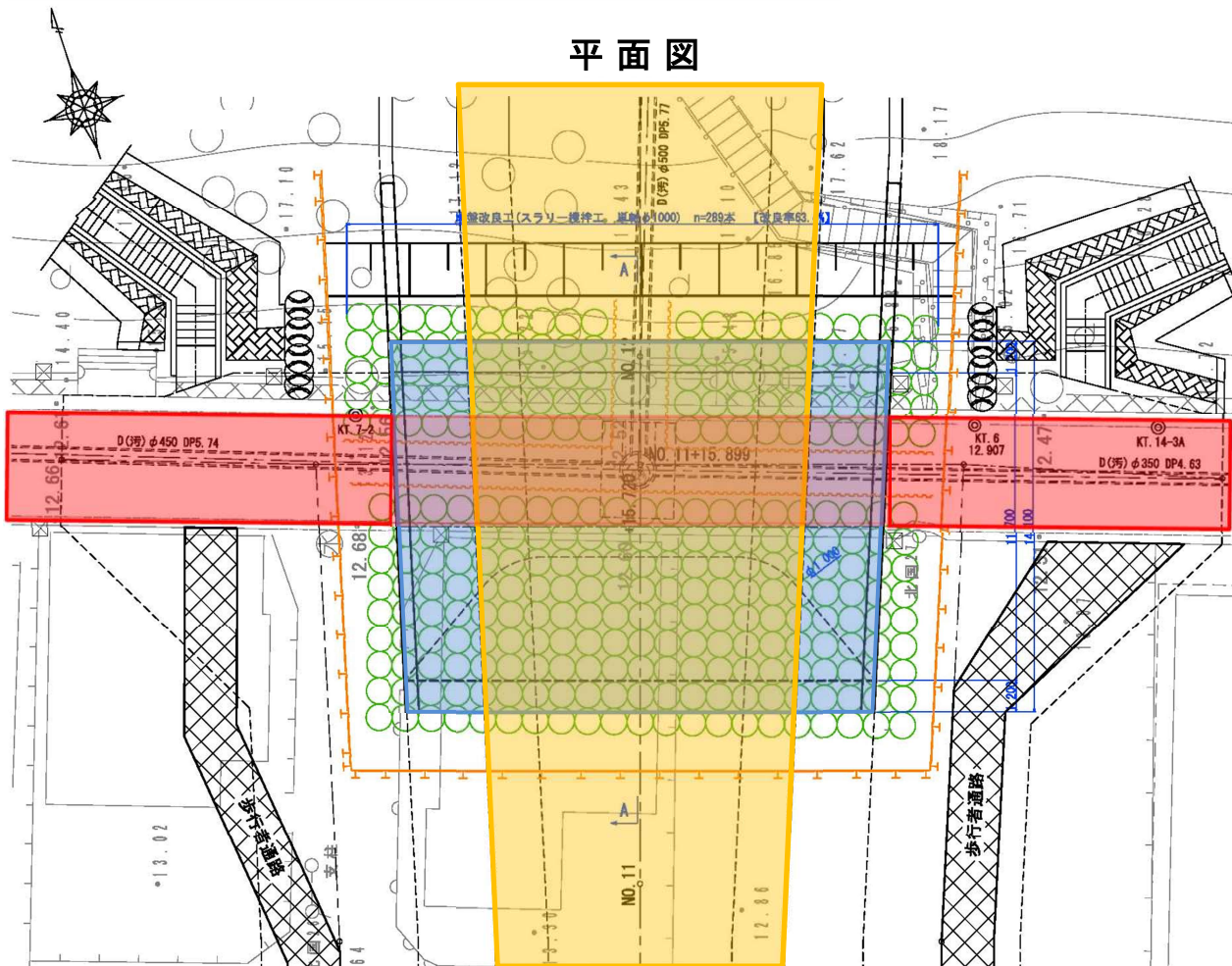
ボックスカルバートの基礎部分が粘性土のため地盤強化目的で地盤改良（深層混合処理工法）が計画されましたが、周辺の施工環境や施工深度等を十分に検討した結果、小型軽量機で施工可能な「G I コラム工法」が採用されました。

施工数量

施工本数	289 本
改良径	1000 mm
貫入長	2.9 m
改良土量	657.9 m ³
設計基準強度	800 kN/m ²

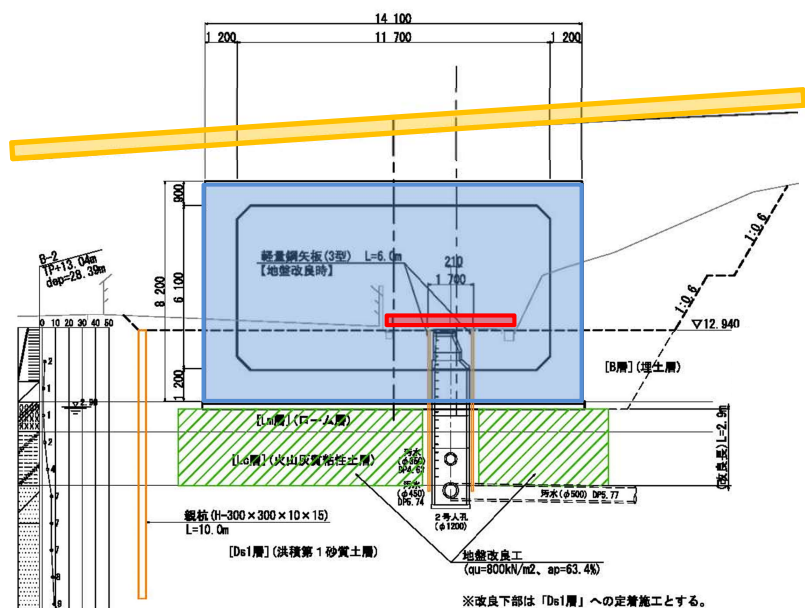


平面図



断面図

- 凡 例
- 既存道路
 - 新設道路
 - ボックスカルバート
 - 地盤改良範囲



〒111-0052

東京都台東区柳橋2-19-6

TEL : 03-5825-3704 (事業本部 営業部)

FAX : 03-5825-3756 (事業本部 営業部)

URL : <https://www.sanshin-corp.co.jp/>E-mail : sales@sanshin-corp.co.jp (事業本部 営業部)